

科学研究費助成事業（国際情報発信強化） 中間評価

課題番号	252023	事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度
取組の名称		団体名称	代表者名 (職名・氏名)
天然薬物に関する研究成果発信のグローバル化促進		一般社団法人 日本生薬学会	会長 齊藤 和季
学術刊行物の名称			(略称)
Journal of Natural Medicines			JNM

【平成 27 年度 中間評価結果】

評価	評価基準
A+	当初計画を上回っており、かつ改善した評価指標による目標達成が見込まれる。
○ A	当初計画が達成されつつあり、今後の目標達成が見込まれる。
A-	当初計画より一部遅れは見られるが、概ね今後の目標達成が見込まれる。
B	今後の目標達成の見込みはあるが、経費の使用に問題があるため、経費の減額が適当である。
C	今後の目標達成が見込まれないため、取組の中止が適当である。
(評価意見)	
<p>事業計画 3 年目の重要目標であったインパクトファクターを 1.6 程度に高め、外国人編集委員を 3 人にまで増やすことを達成し、外国人レフェリー率を目標値以上の 16.8%まで増加させるなど、順調に事業を進めている。「優れた論文」として選ばれた論文や総説を無料でダウンロードすることを可能にして公開するなど、インターネットやオープンアクセス化によりよく対応し、雑誌の知名度をあげていることは評価できる。また、採択率を抑え質の向上を図るなど、多様な側面で進展が見られている。</p>	